

「ねんりんピック栃木2014」大会に参加して

平成26年10月吉日

報告 静岡市ダンスチーム

監督 佐藤清蔵

昨年は高知県で行われたが「ダンススポーツ」は行われなかったので1年跳んでの大会となった。

今回の大会は私が経験した2004～2012の中で最も盛大なものであった。そのような大会に参加できた事の喜びを改めて感じた。また台風を心配したが開会式は好天に恵まれ、常陸宮両殿下のご臨席のもと盛大に、且つ華やかに行われた。

以下その終始を追ってみた。

#### 事前経過

- 1) 昨年11月25日付で“全国福祉祭静岡市実行委員会”から「ねんりんピック栃木2014」の予選会 実施調査についての依頼があり実質的にスタートとなった。  
従って今年も1昨年同様来年3月の静岡市DS競技大会に併催して行う事とし「調査表」に記入し送付した。
- 2) 2月24日同委員会から3月11日の実行委員会に出席の依頼あり、会議では先に行われた「宮城・仙台大会」の決算報告及び栃木大会の計画、準備、選手派遣についての説明の他、予選会の助成金等について説明があった。  
尚、来年以降は、山口県、長崎県、秋田県、富山県の順で行われるとの事
- 2) 3月21日(日)に予定通り予選会を行なった。  
参加者は ワルツ5組、タンゴ5組、チャチャチャ4組、ルンバ4組、合計12人、18エントリーで予想を下回った。予選会は一般競技に交じって行われたがタイムテーブル通り順調に行われた。
- 4) 3月23日に代表選手の選考会を行ない、予選会での成績をもとに4組を選出し各選手に連絡した。  
(以後不参加者が発生したので最終決定は後日となる)
- 5) 4月26日(土)県立草薙総合運動場陸上競技場で「県すこやか長寿祭総合開会式」が例年通り行われ参加した。
- 6) 5月20日付にて代表選手から参加申込書、健康調査表、宿泊交通申込書、観光ツアー等を取り纏め市実行委員会に報告した。尚、ユニホームなど購入者は試着会に行くよう勧めた。
- 7) 8月3日(日)不参加者発生による再予選会を清水総合運動場体育館で行われる『親睦交流会 in しみ』に便乗して行いその中から選考して下記のように決定した。  
ワルツ 鈴木重雄、鈴木廣子 タンゴ 吉澤 登、荘田ふみ子  
チャチャチャ 水野敏明、水野智子 ルンバ 遠藤道男、松本とき枝
- 8) 8月4日付にて予選会実施報告書(事業報告書、収支報告書、請求書、領収書等)を作成し市実行委員会に送付し助成金の交付依頼をする。
- 9) 9月3日付にて個人負担金の振込依頼あり、各選手分を取り纏め市実行委員会宛て送金
- 10) 9月16日選手全員の観光ツアー代金を「宿泊輸送センター」へ振込送金  
尚、上記の間、各選手に必要な事項について通知を行い周知をはかった。

#### 行動開始

- 1) 9月26日(金)結団式  
静岡市役所17F第17会議室にて田辺市長はじめ市職員、各競技の代表選手および監督ならびに役員計140人がユニホーム着用で参加した。  
式では市長から選手に対し励ましと、団長(卓球の服部氏)の挨拶があり、健康マージャンの選手による選手宣誓が行われた。  
その後説明会があり、参加に必要なグッズの配布、日程などについて市職員から詳細な説明があり選手一同大会に対する意気が揚がるのを憶えた。
- 2) 10月3日(金)さあ出発  
静岡駅北口、竹千代の像の前に12:45集合、19団体、約130名(他役員約20名)からなる総移動だ。  
市担当職員から本日の乗車券、と乗車車両、座席指定の票が配布され選手一同の点呼を経て職員添乗で出発だ。

静岡発13:19、東京乗換、那須塩原着16:21、バス4台に分乗して「ホテルニュー塩原」に17:40頃到着。その間約5時間は話に華が咲き“アット”言うまの到着であった。

那須塩原駅では歓迎の大弾幕を2か所でもって迎えてくれて嬉しかった。

那須塩原駅は新幹線および在来線も停車する立派な駅であった。

ホテルへの道程は長く夜道で暗く辺りは良く見えなかったが山中をひたすら走り「梅が島」のように標高の高い位置にある「那須塩原温泉郷」で、それは素晴らしい温泉場であった。

温泉で旅の疲れを癒した後、19:00からの市選手団懇親会に参加した。

市職員のご配慮により各種目毎に代表者がチームの紹介をした。(これは今までにはなかった事で大変良かった)料理は配善方式で内容も豪華で宴会を盛りあげた。

ダンスチームでは鈴木重雄さん夫妻が檀上で静岡市の応援歌を歌い華を添えた。

### 3) 10月4日(土) 開会式

5:00時起床、6:00時朝食を済ませ荷物を整理して今日宿泊のホテル宛て大形荷物の発送準備、ホテルに発送を依頼、ユニホーム着用にて7:15ホテル前より指定バスにて出発、会場到着8:30、選手団バス乗降場から軟式野球場で手荷物を預け、9:45には選手団控所である硬式野球場にて指定位置に整列となる。

ここでは、シートクッション、開会式プログラム、大会記念品、ペットボトル飲料等の配布を受ける。

またキッズが作った大きな横断幕の贈呈があり、キッズとの交流会を楽しんだ。

10:20から陸上競技場入り口への移動が始まり、10:55から第1ゲートより12列で静岡市選手団のプラカードに続いて団旗、そして選手団の順で入場した。

式典ステージ前を通過する時、静岡市選手団アピールコメントが読み上げられ、各自『静岡市選手団マフラータオル』を掲げて行進した。

11:40開会式が全国から集まった47都道府県と20政令指定都市の選手約1万人が参加して、炬火リレー、炬火台に点火、国旗掲揚、君が代斉唱、開会宣言等盛大に行われた。

観覧席では昼食弁当を食べながら多彩なアトラクションを楽しんだ。中でも“那須与一”扮する乗馬疾走中での弓による的当など、また地元出身の森昌子出演もあった。

15:30指定バスにて「那須塩原ステーションホテル」へ向け出発、ホテルでは食事を早く済ませ、専用バスで練習会場である大田原中学校へ、練習時間は割当て指定より1時間行う。練習会場では選手達の凄く熱の籠った練習でむんむんとしていた。

小生は選手とは別行動のバスで監督会議へ、会議では競技会に於ける説明、注意事項、ゼッケン配布等あり。

その後、私達ダンス仲間8人はホテルの1室に集まり監督会議での内容を説明し、ゼッケンを配布して明日の健闘を誓って散会、それぞれ温泉に入って就寝となった。

ホテルは駅の直ぐ前で、築間もないのか綺麗でツインルームも近代的な浴槽を設置、寝室は一寸セパレートされた中にセミダブルベットが2基置かれて気持ちよく眠れた。

### 4) 10月5日(日) 競技会、県立県北体育館

5時前には起床しメイク等をしてから朝食を6:00に済ませて7:05ホテルを出発となる。

体育館は周辺施設も整っていて立派であった。競技フロアは2面で行った。

開始式は8:15から選手入場、セレモニー、開会宣言、諸注意、審判員紹介、アトラクションと続いた。特に大小様々な多数の太鼓による演出は素晴らしかった。

競技は52都道府県市からの代表400余名が集って9:30頃から行われた。

競技は個人戦からで、1(リダンス)~4次予選、準決、決勝の順に行われた。

ラテンから始まりチャチャチャ、ルンバとも夫々147組、12ヒートで始まった。

昼食一寸前からスタンダードとなる。ワルツ188組、タンゴ187組で夫々16ヒートで始まった。(何れも3次予選迄は2面で)また途中アトラクション等を挟んで進められた。

団体戦は全面を使用して15:30頃から49チームにより、1次(リダンス)~3次、準決、決勝の順に行われた。

試合が進につれて各選手の熱気と素晴らしさが目立ち、これは凄と思った。

我が選手が出場の時はみんなで『静岡市選手団のマフラータオル』を振って応援したが

個人戦ではラテンが4次予選まで、スタンダードは1次予選で、また団体戦は1次予選で、敗退した。

皆一丸となって頑張ったけれども、何にしてもレベルの違いを感じ今後一層努力し再挑戦する事を誓い合った。

尚、会場の選手更衣室は夫々の団体用コーナーが作られ、そこにはハンガーラックも置かれていた。おもてなしコーナー、特産物販売コーナー、救護所（救急車待期）等充実してなかなかの賑わいがあった。

また2階観客席も満席の盛況で至れり尽くせりの配慮が感じられた。

大会は表彰式を含め18時ごろ終了し、指定バスでホテルに戻って夕食となり、今日1日を振り返り、楽しく歓談して明日に希望を持つ事を誓った。

#### 5) 10月6日(月) 帰路

今日は日帰り観光ツアーを申し込んであったが、台風の影響で中止となり残念であった。途中新幹線等の遅れはあったが車中でのんびり歓談出来て楽しかった。

最後になりましたが市担当職員の方々によるの手厚いご配慮、現地担当者の親切な説明、案内等心温まるものがあり誠にありがたく感謝申し上げます。

以上。



田辺市長挨拶



我が選手団



陸上競技場正面入り口



市選手団第1ゲートに向かう



炬火台に点火



体育館に於ける与一太鼓